



定期券のICカード化でますます便利&スムーズに!

『エミカIC定期券』の発売開始について

三重交通株式会社(取締役社長: 雲井 敬、本社: 津市中央1番1号)は、平成30年8月21日(火)より、定期券のICカード化を実施いたします。

これにより、定期券はこれまでの紙券に代わり、ICカード「エミカ(emica)」(平成28年4月より導入済)に搭載する形となり、これまで以上に「便利」かつ「スムーズ」にご利用をいただくことができます。

詳細については下記のとおりです。

記

1 「エミカIC定期券」の概要

(1) サービス(発売)開始日

平成30年8月21日(火) ※同日より発売を開始し、ご利用をいただくことができます。

(2) 対象路線

三重交通グループ4社(三重交通、八風バス、三交伊勢志摩交通、三重急行自動車)の路線バス
(予約制高速バス、各市町村のコミュニティバス等を除きます)

(3) 対象となる定期券

種別	通用期間
通勤定期券	1ヵ月、3ヵ月
通学定期券	1ヵ月、3ヵ月 1学期(4~7月)、2学期(9~12月)、3学期(1~3月)、年間(4~3月)
セーフティーバス (運転免許返納割引定期券)	1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、年間

(4) 「エミカIC定期券」の主な特長

○ 紛失時に再発行が可能

紛失された場合はエミカIC定期券発売窓口で即日再発行が可能です(所定の手数料をいただきます)

○ 乗り越し精算が自動で簡単

定期券区間外に乗り越した場合、エミカ内にSF(チャージ)残高があれば自動的に精算されます

○ 連続しない2区間の定期券を1枚にまとめることができます

従来はそれぞれの区間ごとに定期券が必要でしたが、エミカIC定期券では1枚に集約できます

【例】連続しない2区間の定期券を1枚に集約



2 「エミカIC定期券」の購入方法

(1) 新規購入の場合………通用開始日の **14 日前**から発売 (※従来の7日前発売から発売期間を変更いたします)

① エミカをお持ちでない方

エミカIC定期券をご購入の際に、定期券運賃とは別にデポジット（預り金）として500円をお預かりします。
(エミカが不要となった場合はお客様にお返しいたします。カードの使い捨て防止のため、ご協力をお願いいたします。)

② エミカを既にお持ちの方

既にお持ちのエミカに定期券機能を搭載いたしますので、下記発売窓口にてエミカをご持参ください。

(2) 継続購入の場合………通用開始日の14日前から発売

ご使用中のエミカIC定期券を下記発売窓口にてご持参ください。

(3) 定期券（紙券）から「エミカIC定期券」への移し替えについて

従来の定期券（紙券）を手数料不要でエミカへ移し替えることができます。

ご希望の方は下記発売窓口にて定期券（紙券）とエミカをご持参ください。

※エミカをお持ちでない方はデポジット（預り金）として500円をお預かりします。

「エミカIC定期券」発売窓口

エリア	発売窓口	エリア	発売窓口
名古屋	名鉄バスセンター、栄バスターミナル	伊賀・名張	上野旅行センター、名張駅前、伊賀営業所
桑名	桑名駅前、桑名営業所、北勢事業所	松阪	松阪駅前、松阪営業所
四日市	近鉄四日市駅西口、四日市営業所	伊勢	宇治山田駅前、伊勢市駅前、伊勢営業所
鈴鹿・津	三交鈴鹿、津駅前、三重会館、 イオン津城山旅行センター、中勢営業所	志摩	鵜方駅前、志摩営業所
		南紀	南紀営業所

※下記窓口では従来の定期券（紙券）での発売を継続いたします。（エミカIC定期券は発売いたしません）

該当窓口：亀山駅前、内宮前、鳥羽バスセンター、五ヶ所バスセンター、海山バスセンター、南紀旅行支店、新宮事務所

※八風バスのエミカIC定期券は桑名エリア内の窓口でのみ発売いたします。

3 「エミカIC定期券」のご利用方法 ……タッチ&ゴーで乗り降りがとってもスムーズに！

	乗車時	降車時
エミカIC定期券	乗車リーダーにエミカをタッチ (整理券をお取りいただく必要はございません)	降車リーダー（運賃箱）にエミカをタッチ
従来の定期券（紙券）	整理券を取って乗車	整理券を運賃箱に投入したうえで、定期券を乗務員に提示

4 その他

- ・エミカIC定期券の発売開始に伴い、**従来の定期券（紙券）は発売を終了いたします。**（一部窓口を除く）
- ・企業様・事業所様向けの一括発売については、当面の間、従来の定期券（紙券）での発売を継続いたします。

《お問い合わせ先》 バス営業部乗合営業課 059(229)5533

